平成○○年度　◆◆中学校　総合的な学習の時間　全体計画（例）

【学校の教育目標】

豊かな心と確かな学力を身に付けた心身ともに健康な生徒の育成

（１）基礎的・基本的な知識及び技能を主体的に習得して，自分のものとして活用できる力

（２）生徒自らが思考を広げたり深めたりしながら，新たな知識や価値を創造する力

（３）学んだことを自分や生活との関わりで捉え，自分の生活や生き方に役立てようとする態度

【保護者の願い】

○あいさつができ，良好な人間関係の構

築ができる

○基礎的・基本的な知識及び技能の定着

○思考力，判断力，表現力の育成

○健康で安全な生活

【生徒の実態】

○あいさつがよく，礼儀正しく対応できる

○素直で落ち着いている

○物事への対応がやや依存的であり，主体

性を伸ばす必要がある

【地域の実態】

○三世代同居の割合が高い

○地域としてのつながりや連携性が高い

○学校教育に対する理解があり，協力的で

ある

【総合的な学習の時間の目標】

探究的な見方・考え方を働かせ，地域の人，もの，ことに関わる総合的な学習を通して，目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し，自己の生き方を考えることができるようにするために，以下の資質・能力を育成する。

1. 地域の人，もの，ことに関わる探究的な学習の過程において，課題の解決に必要な

知識及び技能を身に付けるとともに，地域の特徴やよさに気付き，それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付く。

1. 地域の人，もの，ことの中から問いを見出し，その解決に向けて仮説を立てたり，

調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに，考えたことを，根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。

1. 地域の人，もの，ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むととも
2. に，互いのよさを生かしながら，持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え，自ら社会に参画しようとする態度を育てる。

【地域の願い】

○自分たちの地域や産業，文化等に誇り

をもつ

○豊かな人間性を身に付けている

○地域と積極的に関わり，行事等にすす

んで参加する

【内容】＜目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力＞

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | | 第１学年（５０時間） | | 第２学年（７０時間） | 第３学年（７０時間） |
| テーマ | | 地域を知ろう | | 地域に学ぼう | 地域の未来を考えよう |
| 探究  課題 | | 地域の自然環境や環境問題とその保全に取り組む人々や組織 | | 地域の食やそれに関わる地域の産業及び生産者 | 町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織 |
| 探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力 | 知識及び技能 | ・地域の自然環境や環境問題の現状が分かる。  ・地域の環境の現状と自分との関わりが分かる。  ・情報を比較，分類，関連付けて考えるなど，探  究の過程に応じた技能を身に付けている。 | | ・地域の食や特産物の特徴が分かる。  ・地域の食と自分との関わりが分かる。  ・情報を多面的に見る，考えを具体化するなど，  探究の過程に応じた技能を身に付けている。 | ・町づくりや地域活性化の取組に関わる人々の思いや  願いが分かる。  ・町づくりと自分との関わりが分かる。  ・情報を構造化する，抽象化するなど，探究の過程に  応じた技能を身に付けている。 |
| 思考力，判断力，表現力等 | 課題の設定 | ・自分たちを取り巻く社会に広く目を向けて，活動の意図や目的を明確にしたりして課題を見出している。  ・解決の方法や手順を考え，見通しをもって計画を立てている。 | | |
| 情報の収集 | ・目的に応じて手段を選択し，情報を収集し適切な方法で蓄積している。  ・他者の意見や課題解決の方向性から，必要な情報を取捨選択している。 | | |
| 整理・分析 | ・問題状況における事実や関係を把握し，分類して多様な情報にある特徴を見付けている。  ・事象や考えを比較したり因果関係を推論したりして考え，視点を定めて多様な情報を分析している。 | | |
| まとめ・  表現 | ・調べたり考えたりしたことをまとめ，相手や目的，意図に応じて論理的に表現している。  ・国語科や外国語科等で身に付けた技能を活用して表現している。 | | |
| 振り返り | ・学習の仕方や進め方を振り返り，学習や生活に生かそうとしている。  ・振り返りの観点を自己で設定して活動を振り返り，次の活動に生かそうとしている。 | | |
| 学びに向かう力，人間性等 | 主体性 | ・自分の意思で目標をもって課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。 | | |
| 協働性 | ・自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。 | | |
| 自己理解 | ・探究的な活動を通して，自分の生活及び地域との関わりを見直し，自分の特徴やよさを理解しようとしている。 | | |
| 他者理解 | ・探究的な活動を通して，異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとしている。 | | |
| 社会参画 | ・探究的な活動を通して，進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組むとともに，積極的に地域の活動に参加しようとしている。 | | |

【学習評価】

・ポートフォリオを活用した評価の充

実を図る。

・観点別学習状況を把握するための評

価規準を設定する。

・個人内評価を重視する。

・指導と評価の一体化を充実する。

・授業分析による学習指導の評価を重

視する。

・期末，学年末には指導計画を評価・

改善し，次年度の計画に生かす。

【学習活動】

・地域の実態，生徒の実態を踏まえ，

探究課題を設定する。

・地域の人，もの，ことを生かした学

習活動を行う。

・学習成果を表現する場として文化祭

を活用する。

・年間１テーマでの取組を基本とする。

【指導方法】

・生徒の課題意識を連続，発展させる

支援と工夫を行う。

・個に応じた指導の工夫を行う。

・体験活動を重視する。

・各教科等との関連を重視した指導を

行う。

・言語により整理分析したり，まとめ

表現したりする学習を重視する。

・協働的な学習を充実させるため，思

考ツールを積極的に活用する。

【指導体制】

・全校指導体制を組織する。

・運営委員会における校内の連絡調整

と指導体制を確立する。

・ワークショップ研修を重視する。

・メディアセンターとしての余裕教室

及び学校図書館の整備・充実を図る。

・地域の教育資源をデータ化するとと

もに，日常的な関わりを行う。

【各教科等との関連】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【小学校や近隣の中学校，進学校との連携】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 各教科等 | 道徳教育 | 特別活動  【近隣の小学校との連携】  ・小学校で育成された資質・能力の系統性を確認する。  ・小学校での学習内容を確認する。  ・ポートフォリオなどの学習の記録を行う。  ・○○中学校の「総合的な学習の時間発表会」を校区内６年生  に公開し，中学校の総合的な学習の時間への見通しをもつ。  【近隣の中学校との連携】  ・総合的な学習の時間の目標，内容，年間指導計画等の交流。  ・指導方法や学習評価の在り方の合同研修を行う。  【進学校との連携】  ・中学校での総合的な学習の時間の目標，内容，年間計画等及び育成を目指す資質・能力の提供　等 |
| ・学ぶ意欲と傾聴する力の向上  ・探究的な学びの素地を養う  ・協働的な学習場面の設定  ・わかる授業，活気のある授業  の展開  ・知識及び技能の確実な習得と  活用 | ・道徳科の時間を要として，  思いやる心を育む  ・指導の重点項目  「真理の探究，創造」  「思いやり，感謝」  「社会参画，公共の精神」  「相互理解，寛容」 | ・集団活動に自主的，実践  的に取り組み，互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決する。  ・合意形成や意思決定できるようにする。  ・役割を分担して協力して実践する。 |